

大阪府の現状と課題

1. 考慮すべき社会変化等

- ・日本全体の人口減少と世界人口の急増
- ・国際的な都市間競争の激化
- ・家族形態の多様化、ライフスタイルの変化
- ・新たな広域インフラの整備(リニア、新名神等)
- ・産業構造の変化
- ・気候変動、災害リスク
- ・市町村への権限移譲 など

2. 大阪の強みと弱み

(1) 強み(長所)

- ・世界標準のインフラ(関空・阪神港・鉄道網)
- ・関西全体で先進国一國に匹敵する人口、GDP
- ・健康・医療研究機関や高い技術をもつものづくり企業の集積
- ・周辺部の豊富な歴史文化等の観光資源
- ・都市と自然の近接性 など

(2) 弱み(短所)

- ・海外とのアクセス性の悪さ
- ・外国人の受入環境水準の低さ
- ・産業構造転換の遅れ
- ・東京への企業流出、工場の周辺部等への分散
- ・都心のみどり不足
- ・津波災害に対する脆弱性
- ・密集市街地等の防災上の課題を抱える地区 など

3. 大阪の都市構造上の特徴

- ・北摂・金剛生駒・和泉葛城の周辺山系と淀川・大和川
- ・府域のほぼ全域が都市計画区域(99%)
- ・市街化区域のほぼ全域が人口集中地区(96%)
- ・都心部から放射状に延びる鉄道、広域幹線道路
- ・市街地が行政界を超えて連担し、多様な都市機能を楽しむ都市圏を形成するなど

I. 都市づくりの基本的な考え方

国際競争に打ち勝つ強い大阪を形成するには、広域的な都市圏を想定して、より質の高い都市づくりを進める必要がある。

大阪は、多様な都市機能が鉄道・幹線道路等によりネットワークされた都市圏を形成してきた。このように、都市として成熟しつつある大阪では、駅等の拠点を中心とした圏域に都市機能を集積させる都市づくりから、生活者の多様なニーズに応じた都市機能を整え、アクセス性を高めることで都市全体としての魅力を高めていく都市づくりへ転換する必要がある。

そのため、民間の取り組みを活かしながら、次の3層の都市構造を意識したネットワーク性の高い都市づくりを進める。また、都市施設や市街地の整備にとどまらず、人が活動する場としての都市空間の創出や管理運営等について、多様な主体と連携して取り組む都市マネジメントを進めていく。

(1) 大阪都市圏の都市構造

大阪都心を中心とし、鉄道や広域幹線道路により府県を超えてネットワークされた広域の都市構造

(2) 高次都市機能ネットワーク型の都市構造

大阪都心や地域特性を活かした高次の都市機能に、公共交通により概ね1時間でアクセスできる都市構造

(3) 広域生活圏の都市構造

商業・医療・福祉・文化・教育等の中核市レベルの都市機能に、公共交通により概ね30分でアクセスできる都市構造

II. 都市づくりの基本目標

1. 国際競争に打ち勝つ強い大阪の形成

(1) 国際的なビジネス環境を備えた都市の形成

- ・先端技術産業のさらなる強化、ハイエンドなものづくりの推進
- ・国際企業や外国人高度専門人材を受け入れる環境整備 など

(2) 国内外の人を呼び込む都市魅力の創造

- ・都心におけるみどり空間の創出
- ・世界最高水準のエンターテインメント機能を持つ都市の形成 など

2. 安全・安心で生き生きと暮らせる大阪の実現

(1) 産業・暮らしを支える都市環境の整備

- ・既存ストックを活用した産業立地の誘導
- ・生活や都市活動を支える都市機能と多層型のネットワークの強化 など

(2) 安全・安心を確保する都市づくりの推進

- ・様々な自然災害リスクを考慮し、ハードとソフトを適切に組み合わせた防災機能の強化
- ・危機管理・交通安全・防犯対策と連携した都市空間の整備 など

3. 地域資源を活かした魅力と風格のある大阪の創造

(1) 既成市街地の再生と活性化

- ・大規模NTや駅前再開発ビル等の良質なストックを活かした都市機能の充実
- ・地域特性を活かした郊外住宅・集落地の定住魅力の向上 など

(2) 都市魅力を高める質の高い都市づくりの推進

- ・水・みどり、歴史・文化を活かした都市づくり
- ・多様なまちづくり主体の育成と参画の促進 など

III. 都市づくりの方向性

1. 大阪にふさわしいネットワーク型都市構造の強化

(1) 大阪都市圏の成長を支える都市基盤の強化

- ・関空・阪神港の機能強化・アクセスの改善
- ・リニア・北陸新幹線の早期実現
- ・環状道路、府県間道路の整備促進 など

(2) 立地特性、土地利用状況を踏まえた都市づくり

- ・都心、都心周辺、郊外住宅地、ベイエリア等の特性を踏まえた土地利用の誘導
- ・民間開発とあわせた都市機能の充実と公共交通ネットワークの強化
- ・幹線道路沿道における産業立地の誘導 など

(3) 都市活動を支える安全・安心な都市の構築

- ・近隣府県との連携による、受援・救援を支える広域緊急交通路等の整備促進
- ・減災の考え方に基づく総合的な治水対策・土砂災害対策・津波浸水対策の推進
- ・地域コミュニティ機能の向上、帰宅困難者対策、BCPの策定等の事前復興対策の促進 など

(4) 魅力と風格のある都市空間の創造

- ・大阪都市圏内の豊富な観光資源と連携した都市づくりの促進
- ・水・みどり等を活かした豊かな空間の創出
- ・豊富な歴史的・文化的資源や自然を活かした都市づくり など

2. 都市マネジメントの推進

(1) 大阪都市圏を見据えた都市づくりの推進

- ・防災・観光等における近隣府県との連携強化
- ・府県を結ぶ広域ネットワーク形成の体制強化 など

(2) 広域調整・市町村支援の強化

- ・複数市町村にまたがる広域調整・連携の推進
- ・市町村支援の強化・体制づくり など

(3) エリアマネジメントの推進

- ・様々な施策と連携し、民間をはじめとした多様な主体が参画する仕組みづくり
- ・ストックの活用・組換え など